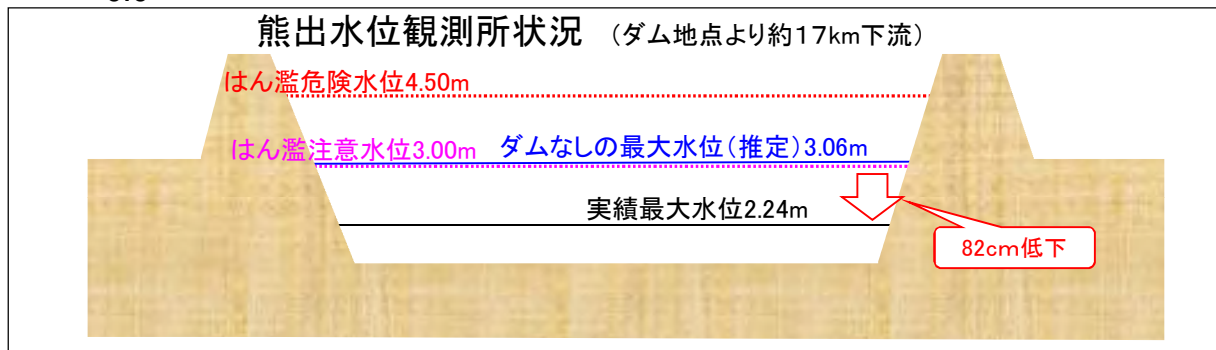
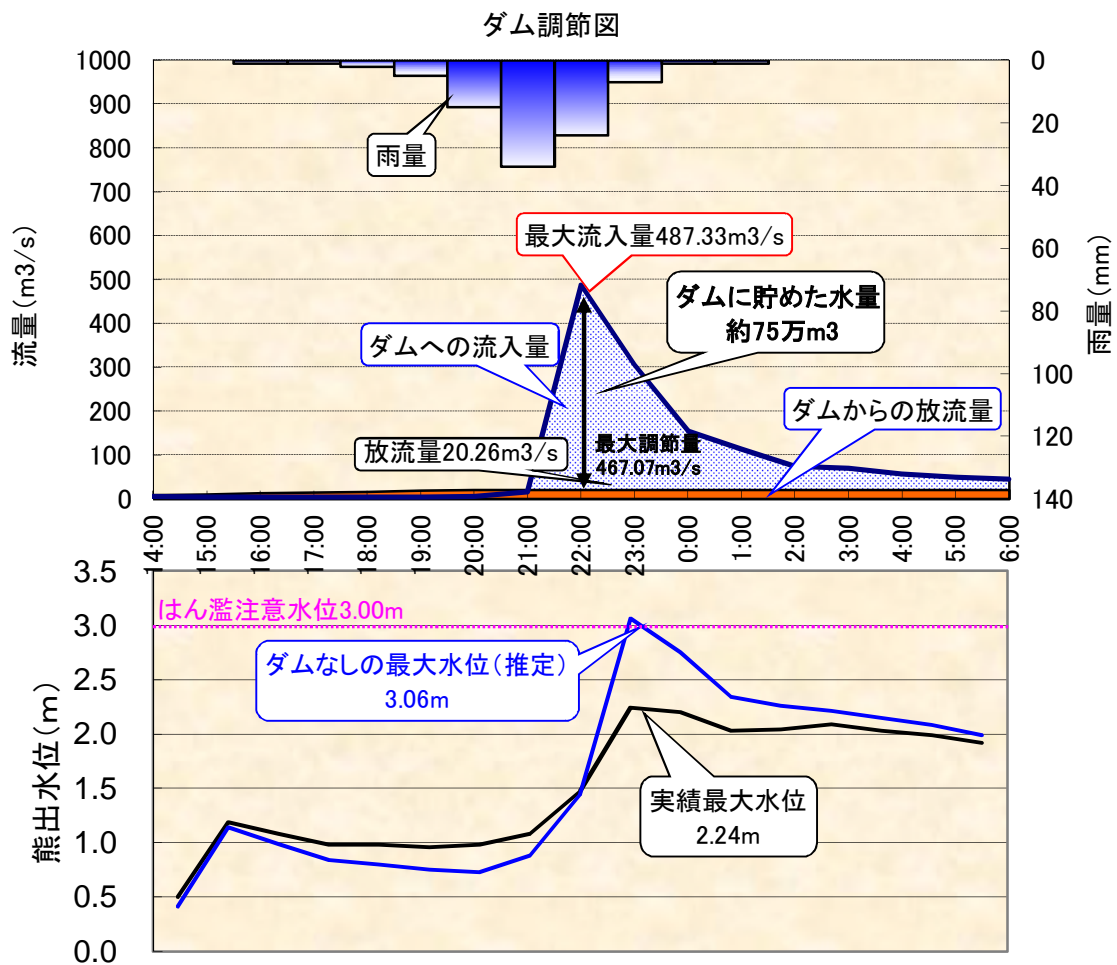


### 荒沢ダムで防災操作を実施【速報】 ～ 赤川の水位を下げる効果を発揮しました ～

8月22日から23日にかけて接近した台風9号により、山形県庄内地方では激しい雨が降り、県が管理する荒沢ダム（鶴岡市）の流域では総雨量が91mmを記録しました。

荒沢ダムでは河川水位の急激な上昇を防ぐ「防災操作」を行い、ダムに流入する毎秒約487m<sup>3</sup>の洪水を毎秒約20m<sup>3</sup>に低減しました。これにより、ダムに流入した水のうち約75万m<sup>3</sup>を貯留し、下流の赤川にある熊出水位観測所（鶴岡市熊出）において最大水位を82cm下げる効果を発揮しました。





表一1 荒沢ダム諸元表

水系名・河川名		赤川水系赤川
位 置		鶴岡市
目 的		洪水調節、発電、不特定かんがい
型 式		重力式コンクリート
堤 高	m	63.0
堤 頂 長	m	195.5
堤 体 積	m <sup>3</sup>	156,000
流域面積	km <sup>2</sup>	162.0
湛水面積	km <sup>2</sup>	1.89
総貯水容量	千m <sup>3</sup>	41,420
有効貯水容量	千m <sup>3</sup>	30,870
堆砂容量	千m <sup>3</sup>	5,375
洪水調節容量	千m <sup>3</sup>	17,570